WILL KANGO

2021

地方独立行政法人
山梨県立病院機構
YAMANASHI PREFECTURAL HOSPITAL ORGANIZATION

WILL KANGO

NURSING DIVISION

YAMANASHI PREFECTURAL HOSPITAL

やまなしの地域医療の最先端で生きていく。

病院の基本理念

信頼される
質の高い医療を提供し、
だれもがいきいき暮らせる
地域社会づくりに貢献する

高度救命救急センター
基幹災害拠点病院
総合周産期母子医療センター
県がん診療連携拠点病院
地域医療支援病院

看護局の基本理念

私たちは看護専門職として、豊かな人間性を持ち、
常に看護の本質を追求し主体的に看護を実践します。

看護局の看護は、「働きつづけられる職場」の６つのＳを原点としています。

６つのＳを原点に。

支え合う 豊かな 人間性

チーム医療で支え合い、明るく、元気に。私たち職員全員がもつ共通の行動指標です。

Sincerity［思いやり］
豊かな人間性
チームワーク

Smile［笑顔］
笑顔でつつまれる
優しい看護

Speciality［プロであること］
早くきれいに
治す

Smart［洗練］
安心で
安全な医療の確保

Study［学び］
看護の本質の
追求

Speedy［迅速とタイミング］
主体的な
看護実践

人間性豊かな看護師を目指して

副院長・看護局長　赤池 ひさ子

山梨県立中央病院は、県の基幹病院としての役割を担い、38 の診療科と 644 床のベッド数を持つ病院です。
高度医療の提供並びに教育・研究機関としての役割を果たすため 1300 名の職員が協力しながら、日々努力をしています。その中で看護師は、患者さんが一日も早く健康を回復され退院できるよう或いは、その人らしく人生の最後を迎えられるよう誠実に看護を提供させていただいています。
看護を通して喜びや感動また、苦しい時は互いに助け合いながら豊かな人間性を育んでいきましょう。そして看護実践力を身に着けて患者さんに喜んでいただける質の高い看護を提供していきましょう。

中央病院 DATA BOOK（2020 年 4 月 1 日現在）

［看護体制］　7 対 1 看護
［入院患者数］　397 人　（平成 31、令和元年度一日平均）
［外来患者数］　1,246 人（平成 31、令和元年度一日平均）

［指定病院］　高度救命救急センター、救急告示病院、
基幹災害拠点病院、第 1 種感染症指定医療機関、
総合周産期母子医療センター、臨床研修指定病院、
エイズ治療拠点病院、県がん診療連携拠点病院　地域医療支援病院　ほか

総合診療科・感染症科、女性専門科、呼吸器内科、消化器内科、糖尿病内分泌内科、血液内科、循環器内科、腎臓内科、リウマチ・膠原病科、神経内科、精神科、小児科、皮膚科、産科、婦人科、新生児内科、外科、呼吸器外科、小児外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、口腔外科、麻酔科、緩和ケア科、放射線科、病理診断科、高度救命救急センター

YAMANASHI PREFECTURAL HOSPITAL

ひとり一人を大切に。

[教育理念]

豊かな人間性と専門的知識・技術を持ち、
主体的に行動できる看護師を育成する

1 新人看護師の育成

パートナーシップナーシングシステム(PNS)だから安心

●新人看護師が、臨床現場に適応し臨床実践能力を獲得できるように、パートナーや先輩看護師による現場指導を行い、看護スタッフ全員で支援します。

学ぶ環境が充実
職員全員がサポートします

●看護局教育委員会が、毎月集合研修を実施します。
●オンライン講義のネット配信で24時間365日
いつでもどこでも個人学習できます。

24時間学べる
オンライン

私たちの KANGO

現場

病院全体で
育てる。

2 キャリアアップ支援

継続教育 キャリアラダー

しっかりした育成プランで知識とスキルを高め
着実に成長していくことができます。

キャリアの道

●キャリアラダーⅤ
●キャリアラダーⅣ
●キャリアラダーⅢ
●キャリアラダーⅡ
●キャリアラダーⅠ

看護管理	
熟練	
専門領域 医療の質保証	医療安全管理者、感染管理者、情報管理者、 看護記録クリニカルパス、健康管理者、医療コンシェルジュ
専門	専門看護師、認定看護師、特定行為取得者
看護教育	臨床教育、臨地教育、キャリア支援
専門領域 (対象別)	がん看護、手術室看護、救急看護、災害看護、母性看護、小児看護、高齢者・認知症看護、地域看護

WILL
KANGO

私たちのリアル。ON OFF

私たちの働きかた

［ワタシのリアルな仕事の流れ］
［毎日私たちが基本的に行うこと］
看護師の一日の仕事

病棟で担当患者さんの情報収集です

点滴準備です

休憩！

それぞれの情報を記録

START!
［一日がはじまります］

今日も笑顔を大切に

- 8:30 病棟で担当患者さんの情報収集
- 9:00 点滴ミキシング
- 9:30 ベッドサイドケア
- 昼休憩
- 13:30 カンファレンス
- 17:15 勤務終了
- オフタイム

［私たちのオフタイム］

ワークライフバランスの充実も大切な笑顔のもと

3A 病棟
平田未来

私が就職してよかったことは、学生時代と比べて格段に知識量が増え、それに伴って患者さんを看る視野が広がったことです。毎日忙しいですが、その中でも患者さんと関わる時間を多く取れるように、先輩看護師と協働して日々頑張っています。学習量は多いですが、その分自分に身につき成長できるので、充実した毎日を送っています。

3A 病棟
奥田悠祐

この病院に入ってから沢山の患者さんと出会い、多くの学びを得ることができています。時には、自分の力だけではどうにもできないこともありますが、経験、知識ともに豊富な優しい先輩方の指導・サポートを受けることができるので、安心して看護実践ができます。大変なことも多いですが、自分の時間もしっかりとれるので毎日楽しく働けます。

8A 病棟
相川祐衣

数回に分けて実施される院内研修では、毎回手厚く丁寧な指導があると共に他科病棟で働く同期とのふれあいを通して、それぞれの現状や病棟での学びを共有できる場でもありお互いに刺激し合うことの出来る時間で私にとって有意義なものでした。１年目は覚えることが多く大変な思いもしましたが、周りにはご指導をしてくださる先輩方や、一緒に成長できる同期が必ずいます。

7B 病棟
鈴木佑歩

整形・形成外科病棟では手術を行う患者さんの術前、術後の管理だけでなく、様々な ADL の患者さんと関わることができるため日々多くの学びがあります。患者さん一人ひとりの生活や目標に向かって治療や病棟でのリハビリを行うことで患者さんの ADL が向上していく姿を実感でき、大きなやりがいを感じています。

私たちのKANGO 私は常に先輩と共に現場へ！

PNS

２人１組となって複数の患者さんを担当します。
★疑問や不安をその場で先輩に確認できます。
★ケアに一緒に入ることで情報の共有が行えます。
★困った時にすぐ相談できます。
★情報や記録など、二人で、その都度確認や振り返りができます。
★先輩の技術や声かけを側で体感できて技術習得に繋がります。

環境改善 育児支援

病院に隣接している院内託児所があります。夜間保育、病児・病後児保育も実施しており、働くママをサポートしています。

ワークライフ・バランスの充実

○夜勤拘束時間の短縮
○時間外勤務の減少
○看護職が安全で健康に働き続けられる職場環境の整備
○プライベートでのスキル向上
○心身のリフレッシュ

山梨県立中央病院機構

先輩からのメッセージ

Message

県立中央病院　看護局の4つの部署で働いている先輩看護師と、既に家庭と両立しながら働く先輩看護師から、これから職場を選ぶ方へのエールやメッセージを聞きました。

Ope Aisa

8年目

専門性が高く
やりがいのある手術室
最先端の外科治療を担う
スペシャリストを目指して

中央手術室　志村　愛紗

手術室看護は、消化器外科、心臓外科、小児外科などをはじめ、幅広い科に対応し、内視鏡下手術やdaVinci手術など、最先端の外科治療の現場で医師のサポートや患者さんのケアを行っています。手術をうけるという非日常の中にいる患者さんの１番近くに寄り添うことができるのが手術室看護師であり、患者さんが安全に安心して手術がうけられるよう、術前からカンファレンスなどを行っています。日々進化している医療現場の中で、医師・看護師などの多職種間で連携し、協力し合いながら、より良い医療を提供しています。緊急手術も多く、迅速な判断力や知識・技術が求められ、緊張感もありますが、患者さんが無事に手術を終えた時の達成感はとても高く、やりがいのある職場です。
スタッフ間の雰囲気も良いので、ぜひ一緒に働きましょう!!

4年目

「働きがいのある職場、
雰囲気のいい関係性」

4B Hiromine

4B病棟
（腎臓内科・救命救急科）　両角　大峰

私は救命救急科・リウマチ膠原病科・腎臓内科・総合診療科と４つの科からなる病棟で働いています。病棟には様々な病態の患者様がおり日々学ぶことが多く働きがいのある職場だなと実感しています。忙しい病棟ですがスタッフ間の関係性はよく、頼れる先輩方が丁寧に指導してくれるため安心して働くことができています。仕事以外のことも相談できプライベートでもご飯に行ったりと仲良くさせてもらっています。新人の時は不安や悩みがあると思いますが心強い先輩方がたくさんいるので是非一緒に働いてお互い成長していける関係性を築いていきましょう。

求められる看護力。
県内唯一の救命センターで
共に成長して
いきましょう。

1C Umina

1C病棟
（高度救命救急センター）　前田　海菜

救命センターには日々多くの患者さんが搬送されてきます。救命センターでの患者さんの疾患は様々で、状態変化もめまぐるしいです。日々の充実した看護の提供には医師や他職種との連携が必要不可欠です。素早い、質の高い救命処置を行う上でも、救命センターで働く看護師の存在はとても重要であると考えています。
また入職して3年が経ち、辛く悲しい経験もたくさんしてきました。しかし、それ以上に命の尊さや看護師としてのやりがいを感じており、患者さんや家族から日々多くのことを学ばせてもらっています。
初めは、何もわからず不安でいっぱいだった私も、先輩の指導の元少しずつですが、自分のできる看護が増えてきました。フライトNSやDrカーNSと看護師の活躍の場も広がる今、県内唯一の救命センターで一緒に働きましょう。

4年目

7年目

日々変化していく
患者さんへの関わりは難しい!!
でも、やりがいと
成長を感じます!!

8A Rio

8A病棟
（血液内科、眼科、皮膚科）　中野　莉生

私は、血液内科、眼科、皮膚科の混合病棟である８Ａ病棟で働き始めて6年が経ちました。
様々な疾患を持つ患者さんに対応するため、多岐にわたる知識・技術が必要であり、一つ一つを丁寧に習得してきました。出会った患者さんや家族には、診断されてから治療開始までが短く心の揺らぎがある方、入退院を繰り返す方、高齢で独居の方など、身体的苦痛だけでなく、精神・社会的な支援が大切な方が多くいました。
日々変化していく患者さんの関わりは、難しいと感じることもありますが、一番近くで寄り添い、患者さんを支えることにやりがいを感じ、看護師としての自分の成長にも繋がっていると思います。医師や看護師の雰囲気も良く、相談や意見が言いやすいため、チームとして患者さんをみていることを実感できます。ぜひ、一緒に働きましょう。

教えて！先輩

Q　男性看護師の占める割合はどの程度ですか？配属部署は？

A　男性看護師数は全看護師数の 11%で 81 名います。
産婦人科以外の部署に配属されています。

教えて！先輩

Q　配属される部署や科については希望できるのですか？

現場での経験！

A　内定後のヒアリングの際に第３希望まで聞きます。
第３希望の中で、できる限り希望に添えるようにしています。

YAMANASHI
PREFECTURAL
HOSPITAL

私たちの専門性
活躍している先輩たち

チーム医療

様々な看護師の活躍
熟練した知識と
技術を持つ集団へ

フライトナース

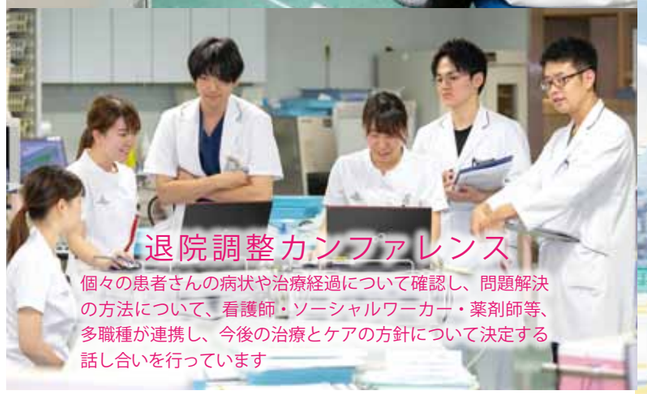
様々な職種と力を合わせて患者さんを助ける救急医療の最前線　空の上から山梨を守ります

リエゾン回診

こころのケアが必要な患者さんに、多職種で対応しています

がん医療
医師との合同カンファレンス

専門性の高い看護を提供するための医師との合同カンファレンスは重要です



退院調整カンファレンス

個々の患者さんの病状や治療経過について確認し、問題解決の方法について、看護師・ソーシャルワーカー・薬剤師等、多職種が連携し、今後の治療とケアの方針について決定する話し合いを行っています

健康管理室

健康管理室では、産業医・衛生管理者が職員の健康管理や職場環境の改善を行っています

通院加療がんセンター

外来患者さんが安全に安心して化学療法が受けられるよう、全力でサポートしています

放射線科

患者さん・ご家族を中心に多職種で意思決定から治療完遂まで支援しています

認定看護師・専門看護師

看護
SPECIALIST

私たちの現場
認定看護管理者

副院長・看護局長　赤池ひさ子

組織全体でより質の高い看護サービスを提供できる体制を管理し、質の向上に取り組んでいます

医療福祉連携士

医療と福祉のつなぎ人として、患者さんが住み慣れた地域で、その人らしい療養・生活ができるサポートをします

助産師外来・院内助産

安全で安心なお産と育児ができるようサポートします

認定看護師

患者・家族により良い看護を提供できるよう、認定看護分野ごとの専門性を発揮しながら「実践・指導・相談」の役割を果たして、看護の質向上に努めています

皮膚・排泄ケア	志村　友紀
集中ケア	小林　加奈
	川村　優紀子
救急看護	上川　智彦
緩和ケア	深沢　久美
	山岸　良治
	中込　智重子
	中込　舞
	井上　直子
がん化学療法看護	鈴木　幸子
	磯部　陽呼
がん性疼痛看護	宮久保　朱実
新生児集中ケア	小林　寿自
小児救急看護	中込　佐知子
慢性呼吸器疾患看護	乙黒　恵子
糖尿病看護	小川　典子
透析看護	清水　美樹
認知症看護	雨宮　麻美子
	宇佐美　夏美
	長田　菜穂
感染管理	一瀬　敏子
	高取　美香
精神科看護	内田　勇
がん放射線療法看護	早川　里美

専門看護師

患者・家族に起きている問題を総合的に捉えて判断する力と広い視野を持って、「実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究」の役割を果たし、施設全体や地域の看護の質向上に努めています。

慢性疾患看護	須森　未枝子
母性看護	鈴木　美恵子
急性・重症患者看護	上川　智彦

北病院　精神科基幹病院

〒407-0046　山梨県韮崎市旭町上條南割3314-13
電話　0551-22-1621（代表）
http://www.ych.pref.yamanashi.jp/kitabyo/

副看護部長　今村百合子
看護部長　佐野睦美
副看護部長　山本尚子
※左より

最新のこころの医療で共に回復を目指す

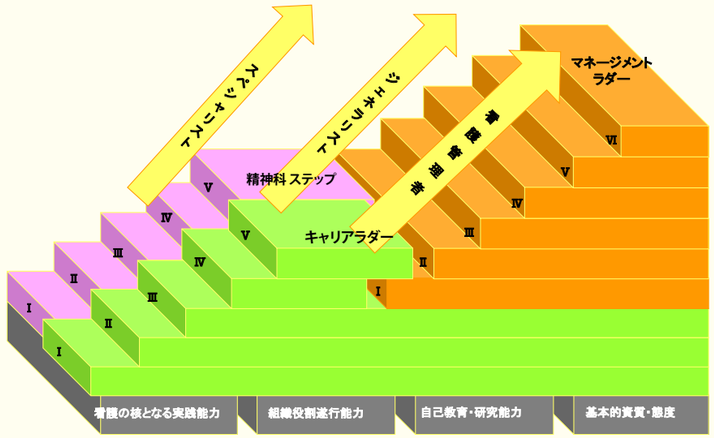
北病院は、山梨県の精神科基幹病院として、救急・急性期からリハビリテーション、そして、児童・思春期から高齢者まで多くの方々の回復と地域生活への復帰の為の医療を提供しています。病棟は、拘束をしない看護と多飲水症・水中毒の看護で全国に有名です。外来、デイケア、訪問看護ステーションも充実しており、患者さんが住み慣れた地域でその人らしく暮らせるために他職種者と連携して支援しています。2019 年度から、新卒の看護師を採用し教育システムを再構築しました。精神科看護師としてやりがいをもって働ける職場です。

DATA BOOK（2020年 4月1日現在）

病床中　188数
診療科　精神科
職員数　218人　（看護師　115 名）
看護体制　1A病棟：10対1看護　2C病棟：10対1看護
　　1B病棟：15対1看護　1C病棟：10対1看護
入院患者数　140人（2019年度　一日平均）
外来患者数　232人（2019年度 一日平均）
指定病院　心神喪失者医療観察法入院期間、応急入院指定病院
　　認知症疾患医療センター、子どもの心の診療拠点病院

専門・認定看護師

新卒の看護師



自分で一年間の学習計画を立て、学べるところが良いです

精神科に特化した 教育体制（ステップ）

主体的に学習に取り組める環境

当院の精神科看護

ストレングスモデル
- 患者さんの持つ長所や強み（＝ストレングス）を活かす支援
- 夢の実現をめざし、患者さんと共に計画、退院へ向けたてポート

クライシスプラン
- 患者さん個々の「病状悪化サイン」と「対処方法」を作成
- 患者・家族・地域支援者と共有し、地域定着を目指す

MSE
Mental Status Examination
- 患者さんの精神状態を客観的で保存可能なデータに
- 看護師の観察・アセスメントを多職種との共通言語に

看護職員を優しく支える看護師長

地域に開かれた医療施設を目指す 多職種チームの活動

あけぼの医療福祉センター

〒407-0046　山梨県韮崎市旭町上條南割3251-1
電話　0551-22-6111（代表）
http://www.pref.yamanashi.jp/akbn-iryo/

山梨県立あけぼの医療福祉センターは、医療法による病院と児童福祉法及び障害者総合支援法による福祉施設の複合施設です。山梨県の医療・福祉の中核施設として、入所支援、通所支援、地域支援をおこなっています。

総看護師長　内藤 仁美　　副総看護師長　中島 真寿美

山梨県立あけぼの医療福祉センターは、山梨県立病院機構から派遣された看護師が勤務しています。利用者の人権を尊重し、健康で豊かな生活が送れることを念頭に、病気の治療や身体機能の維持・向上、心身の発達支援を行っています。また、保健・医療・福祉、そして児童においては教育等、多職種の連携、協働が必要となる中で、看護師は看護の専門性を発揮し、職種間をつなぐ重要な役割を果たしています。

日本重症心身障害福祉協会認定の重症心身障害看護師が5名在籍しており、重心看護の充実はもとより山梨県のインクルーシブ事業にも協力しています。また、在宅で生活する医療的ケアが必要な方々とその家族が、豊かな生活を送れるように短期入所・日中一時支援事業にも力を注ぎ取り組んでいます。看護師として、看護の力を発揮できる職場です。

看護師や他職種を支援する看護師長

DATA BOOK（2020 年 4 月 1 日現在）

入所定員等
- 入　　所　　８０人
- 短期入所　　短期入所＋日中一時支援 12 人
- 親子入所　　２組
  - ピッコロ　：医療型障害児入所施設・療養介護
  - コルネット：医療型障害児入所施設・療養介護
  - ビオラ　　：医療型障害児入所施設・療養介護・入院
- 通園　３０人
  - チェンバロ：生活介護
  - タムタム　：医療型児童発達支援センター

職員数　148 人（うち看護師 63 人）
診療科目　整形外科、小児科、リハビリテーション科、泌尿器科、皮膚科、歯科
看護体制　10 対 1 看護
外来患者数　55.8 人（令和元年度 1 日平均）

給与・福利厚生制度

身分・処遇等（2020 年 4 月 1 日現在）

・身分　地方公務員
・給料　初任給
　大学卒　216,814 円
　専門３卒　211,373 円
　専門２卒　202,205 円
＊保健師または助産師免許取得している場合は、219,735 円
＊看護師としての職歴がある場合は加算あり
・手当　地域手当、扶養手当、*住居手当 、通勤手当、時間外勤務手当、夜間看護手当他
ボーナス（6 月と 12 月に年間 4.5 月分を支給）
*住居手当
アパート等を借り受け、家賃を支払っている職員に対して手当が支給されます
（家賃に応じて手当額が異なります（支給限度額 28,000円））
・昇給　年 1 回
・勤務時間　（県立中央病院の場合）
日勤 8 時 30 分～17 時 15 分　日中勤 8 時～19 時 30 分　夜勤 16 時 30 分～9 時
短縮夜勤 19 時～8 時 45 分　準夜勤　16 時 30 分～1 時 15 分
・休日　土・日・祝日・年末年始　＊交代制のため、代休日を指定します。　2020 年度の休日　122 日間
・休暇　年次有給休暇（1 月から 12 月の間で 20 日が付与されます。4 月に採用される場合は、15 日が付与されます。）、婚姻休暇（5 日）、夏季休暇（5月から11月までの間に 5 日）、出産休暇（出産予定日前 8 週から出産後 8 週まで）、育児休暇　ほか

（詳細は山梨県立病院機構　総務課人事・給与担当にお問い合わせください）

福利厚生制度

当機構の職員は地方職員共済組合や山梨県職員互助会に加入し、療養や年金等の給付、結婚や出産の祝金育児休業手当金等の支給制度とともに人間ドックなどの健康管理事業や住宅購入等のための資金貸付制度、全国各地の宿泊施設や文化・スポーツ施設の利用補助、バスツアー事業など充実した様々な事業が利用できます。また、それぞれの職場でも様々な福利厚生事業を実施しており、心身のリフレッシュを図っています。

病院見学のご希望は

○県立中央病院
〒400-8506
甲府市富士見 1 丁目 1-1
電話 055-253-7111（代）
内線　3928（キャリアサポート室）

○県立北病院
〒407-0046
韮崎市旭町上条南割 3314-13
電話　0551-22-1621（代）
内線 253（副看護部長室）

○県立あけぼの医療福祉センター
〒407-0046
韮崎市旭町上条南割 3251-1
電話　0551-22-6111（代）

山梨県立病院のご案内

職員採用の問い合わせ先・資料請求先

〒400-8506　甲府市富士見 1-1-1
地方独立行政法人　山梨県立病院機構　総務課人事・給与担当
電話　055-253-7111（代）　内線　2046~2047
ホームページアドレス
https://www.ych.pref.yamanashi.jp/kiko/recruit

WILL
KANGO
2021

YAMANASHI PREFECTURAL HOSPITAL

地方独立行政法人山梨県立病院機構　職員（看護師）募集案内

https://www.ych.pref.yamanashi.jp/kiko/

地方独立行政法人
山梨県立病院機構
YAMANASHI PREFECTURAL HOSPITAL ORGANIZATION

地方独立行政法人山梨県立病院機構
〒400-8506 山梨県甲府市富士見１丁目１番１号
TEL：055-253-7111(代) FAX：055-253-8011